

国民年金保険料免除制度があります

平成25年4月から平成26年3月までの保険料額は、月額15040円です。

失業や収入が少ないなどの理由から国民年金保険料を納めることが困難な方のために、申請により保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「若年者納付猶予制度」などがあります。

保険料の免除や猶予を受けず、未納の状態が障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金・遺族基礎年金を受けられない場合がありますので、納付が困難な場合は申請をおすすめします。

保険料免除の期間は、年金の受給資格期間に算入されませんが、該当する免除額によって算入期間は異なります。また、年金の受給額を計算する際の期間もそれぞれ異なります。なお、納付猶予の期間については、保険料免除と同様に受給資格期間には算入されませんが、年金額を計算する際の期間には算入されませんの

で、留意してください。

保険料免除制度

免除期間 7月から翌年の6月までの1年間

免除額 本人と配偶者および世帯主の所得や失業などの状況に応じて次のいずれかの免除を受けられます▼全額免除▼4分の1納付▼2分の1納付▼4分の3納付

手続きに必要なもの ①印鑑／②年金手帳や納付書など、基礎年金番号が分かるもの／③今年1月以降に転入した方は所得証明書／④失業を理由とする場合は、雇用保険受給資格者証の写しまたは雇用保険被保険者離職票などの写し

申請方法 申請書に必要な事項を記入し必要書類を添えて、役場住民福祉課住民係または白河年金事務所に提出してください。

若年者納付猶予制度 30歳未満の方で、本人と配

偶者の前年所得が一定額以下の場合、申請により保険料の納付が猶予されます。※平成27年6月までの特例措置

学生納付特例制度

本人の所得が一定額以下の学生については、申請により在学中の保険料の納付が猶予されます。なお、家族の所得については問われません。

申請の際には、在学証明書または学生証の写しを添付してください。免除期間は4月から翌年の3月までの1年間です。

追納制度

免除や納付猶予を受けた保険料については、将来、受け取る年金額が少なくならないよう10年前までさかのぼって納めることができます。

問 村民福祉課住民係 ☎ 49・3113 / 日本年金機構白河年金事務所 ☎ 024・8・27・4165

72・36% 村の投票率は

参議院議員通常選挙

7月21日に執行された第23回参議院議員通常選挙(参議院福島県小選挙区選出議員選挙、参議院東北選挙区比例代表選出議員選挙)の村の投票率は、前回(平成22年7月11日執行)の77・76%を5・4ポイント下回る72・36%でした。投票区別の投票率は次のとおりです。

投票区	投票率 (%)		
	男	女	計
鮫川	73.21	72.38	72.79
西野	76.05	77.42	76.75
西山	72.69	70.45	71.56
富田	70.55	70.31	70.44
渡瀬	64.76	74.35	69.58
青生野	69.17	70.83	70.00
戸草	74.39	70.13	72.33
計	71.90	72.82	72.36

ふるさと林道酒垂宝木線 安全性、利便性の向上

ふるさと林道酒垂宝木線が6月28日、工事が完了し開通となりました。工事は平成21年度に着工し、総事業費は約3億9千万円。そのうちの15%となる約5700万円を村が負担しました。

これまでの林道酒垂宝木線は道幅が狭く、さめがわこどもセンターが完成したことにより保護者の送迎などで交通量が増え、より安全な道路改良が必要となりました。

完成した道路は全体延長1・8キ、幅員7キ。通勤・



開通したふるさと林道酒垂宝木線

通学がより安全になり、沿線地域の利便性の向上が期待されます。

日時 ● 8月15日(金) 午後7時30分打ち上げ
場所 ● 打ち上げ場所…国道349号バイパス・新宿トンネル付近 / 観覧場所…田中ニット(鮫川工場駐車場)

夏の夜空を彩る 鮫川花火大会

問い合わせ 村商工会 ☎ 49-2171

農産物等放射性物質測定結果

村内で栽培・採取された農産物等の放射性セシウム測定結果を公表します。結果はあくまでも参考値ですので、目安としてください。

また、村では現在も放射性物質の検査を受け付けています。ぜひ、ご利用ください。

【注釈】
①放射性セシウムは134と137の合算値です。
②検出限界値未満は「不検出」と表示しています。
③空欄は測定実績がありませんでした。
④同じ地区で複数ある場合は、最小値と最大値を表示しています。

検査試料	赤坂西野	西山	赤坂中野	東石	富田	渡瀬	青生野
インゲン	不検出	不検出	不検出	不検出 ₇		不検出	不検出 ₅
キュウリ	不検出 ₈	不検出	不検出	不検出 ₁₅	不検出	不検出	6
キャベツ	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出		
ジャガイモ	不検出 ₆	不検出		不検出 ₁₃		不検出	
タマネギ	不検出	不検出	5	不検出	不検出	不検出	
トマト	不検出	不検出		不検出		不検出	
ナス	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ニンニク	不検出	不検出	不検出	不検出			
ネギ	不検出	不検出					
ブロッコリー	不検出	不検出		不検出	不検出		
梅	不検出 ₆	不検出 ₈	不検出		不検出 ₁₂	不検出	
大根		不検出	不検出				不検出
白菜		不検出		不検出			
カボチャ		不検出	不検出		不検出		
フキ	不検出			不検出	不検出		
モロッコインゲン		不検出		不検出			

問い合わせ 村農林課 ☎ 49-3114



1・2. 関根のぶ子さん（西山）に「シソもち」作りを教えてくださいました。また一つ鮫川村の郷土食を学ぶことができました。



3. ついつい探してしまうカエルたち。あちらこちらでヤマユリが咲いていました。花の背の高さに驚きました。

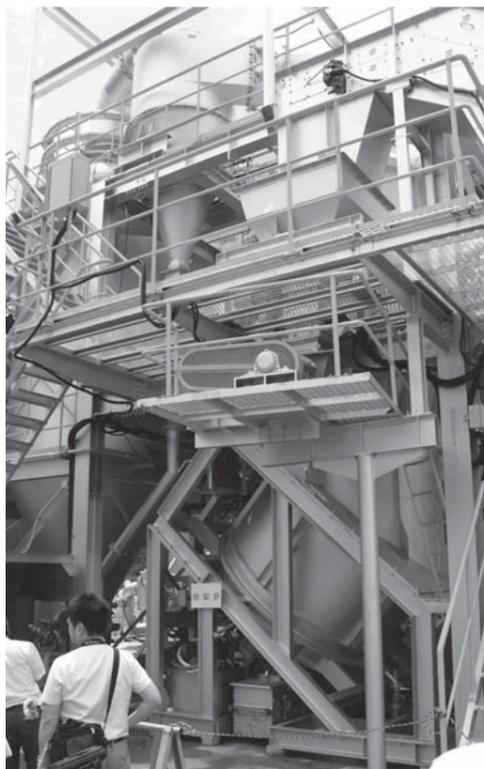
車移動は「もったいない」が いっぱいです。

一 気に夏らしくなってきました。でも、実家の神奈川県と比べるとまだまだ過ごしやすいです。窓を開けておくと涼しい風が入るので、扇風機も使っていない。何より、寝苦しくないので素晴らしい。そして最近、意外な弱点を発見しました。それは雨の日の夜道にいまするカエル。夜道をびよんびよん跳ねてそこらじゅうにいて、車でひいてしまうのが気持ち悪くて仕方ないです。歩いて移動しているときや普段生活しているときに出くわす分には何とも思わないんですが、なぜか車だと気持ち悪くて仕方ないんです。

キュウリなど夏野菜が旬を迎えて、我が家では冷蔵庫が容量オーバー！一歩手前どうしたら量を減らせるのか日々頭を抱えています。とりあえず切干大根のように干してみたりしているのですが、何かいい手はないものですかね？

私が鮫川に来て新たに知った夏の食べ物があります。それは「シソもち」。実家にいたときは見たことも聞いたこともありませんでした。なぜシソの葉で挟むのか不思議でしたが、理由を聞いて納得。カビさせないための知恵だったとは。昔の人はすごいんです。夏になって道端で見られ

るものも変わってきました。キイチゴやコウゾの実、車ではあつという間に通り過ぎてしまうので、気づかないものもあります。なんだかそれがもったいないと感じました。村の花であるヤマユリも咲いているのを見て、私の身長よりも大きな丈にたくさんの花。切り花のユリに見慣れていたこともあってこんな風に大きくて、たくさんの花をつけることに驚いています。



放射性物質に汚染された稲わらなどを減容化するための焼却炉

仮設焼却施設一般公開 施設安全対策を確認

東京電力福島第一原子力発電所事故により村内にある放射性物質に汚染された稲わら・落ち葉などの農林業系副産物、住宅除染などで発生する草木類などを焼却し減容化を図るための「仮設焼却施設」の一般公開が7月18日、同施設で行われました。

同日午前中には、「鮫川村仮設焼却炉監視委員会（以下、監視委員会）」が施設の監視および排ガスの採取に立ち会いまし

た。また、井上信治環境副大臣が視察に訪れたほか、報道関係者にも公開。続いて午後には、村民および近隣市町村住民の希望者約50人が焼却炉や排ガス設備（バグフィルターなど）、焼却灰のセメント固型化室などの施設を見学し、環境省の担当者から説明を受けました。

昨年11月に建設を開始した同施設は、一部の地元住民から反対署名が提出されたことを受けて今年2月に工事を一時中断。この結果は、7月26日に環境省指定廃棄物対策チームから監視委員会に報告され、審議が行われました。バグフィルター処理後の排ガス中の放射性セシウムは、管理値1立方メートルあたり2ベクレルに対して検出下限値1立方メートルあたり0.66ベクレル以下で検出されませんでした。また、仮設焼却施設周辺の空間線量は下表のとおりで、確認運転がトラブルなく安全に行われたと報告されました。これによって、8月中旬に本格運転に入る予定です。

仮設焼却炉周辺の空間線量（7月18日実施） [μSv/h]

測定箇所	測定値	測定箇所	測定値
仮設焼却炉入口	0.12	施設西側 120m	0.18
青生野小学校	0.13	施設北側 120m	0.21
朝日山登山入口	0.13	仮置場看板付近	0.09
青生野肥育組合	0.16	石久保線起点	0.18
鹿角平観光牧場	0.11	石久保線終点	0.17
施設東側 120m	0.13	和協管理棟付近	0.18
施設南側 120m	0.16		

※毎週金曜日に仮設焼却炉監視委員会が測定を実施し、結果を公表します。

本格運転開始後は、1日当たり1.5トンを焼却し、約20カ月かけて村内の汚染された稲わらや堆肥など、約600トンを焼却し減容化を図ります。引き続き、事業者や監視委員会が定期的に空間線量および排ガスの放射性物質測定を行い、安全性を確認しながら運転を行います。なお、それらの測定結果については、環境省ホームページおよび村ホームページで公表します。